



ほけんだより

6月号



令和5年6月1日

エレナ保育園

梅雨の季節がやってきました。天気の変わりやすいこの時期は体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。また、子どもたちにとって不快を感じることも多いため、こまめに水分補給を行ったり、衣服や室内環境の調節、そして衛生面にも気を配りましょう。

6月4日は 虫歯予防デー

脳の働きが
活発になります

かむことは大切

あごの骨や
筋肉の成長を
助けます



だ液の分泌が
盛んになり、
消化を助けます

歯肉に刺激が伝わり、
歯を支えている骨や組織が
丈夫になります

だ液の分泌により、
食べかすが歯に付くのを
防ぎます

歯磨きポイント



- ・膝の上に子どもの頭を乗せ、寝かせみがきをします。
- ・鉛筆と同じように歯ブラシを持ち、軽い力でみがきます。
- ・奥歯の溝、歯と歯ぐきの間、歯と歯の間、歯の裏は特に丁寧にみがきます。
- ・前歯は歯ブラシを90°にあててみがきましょう。
- ・歯と歯ぐきの間は歯ブラシを45°にあてましょう。



小さい子の 食中毒にご注意を

じめじめした梅雨から夏にかけては、食中毒が発生しやすい時期。食中毒の原因になる細菌が、活動しやすい湿度と気温がそろっているからです。食中毒になると、下痢、おう吐、腹痛などの症状を起しますが、0、1、2歳のころは、けいれんを起したり、意識がなくなったりすることも！重症化しやすいので、調理するときは必ず手を洗い、新鮮な食材を使いましょう。



正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！

せっけんを泡立てて……



チエツリ！
指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね